

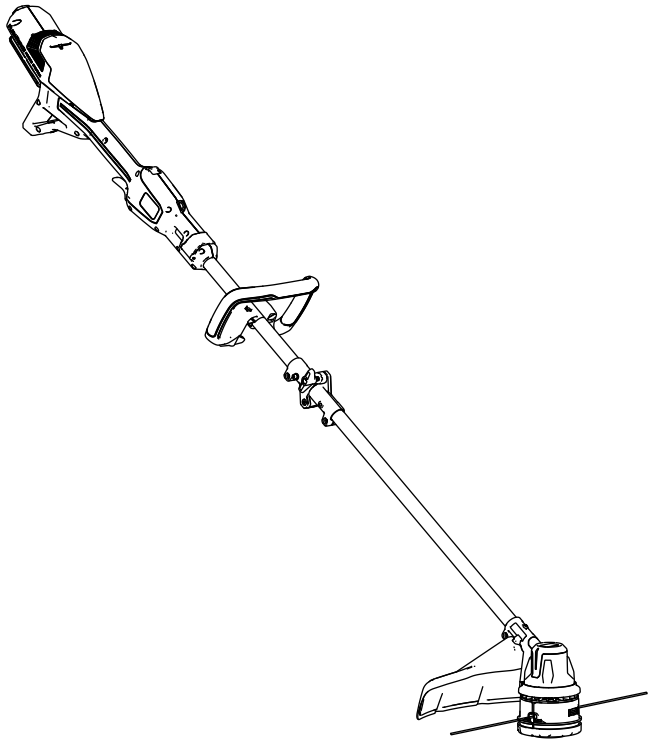


Count on it.

オペレーターズマニユアル

Flex-Force[™]パワーシステム 60V 35CM スtringトリマー

モデル番号 51890T—シリアル番号 324000000 以上





サポートが必要な場合は、
www.Toro.com/supportで
ガイダンス情報を参照する
か、この製品を返品する前に
認定サービスディーラーに問
い合わせてください。

はじめに

このトリマーは、住宅所有者が必要に応じて屋外の芝生を刈るために使うことを目的としています。Flex-Force™ 60Vリチウムイオンバッテリーパックを使用するように設計されています。これらのバッテリーパックは、Flex-Force 60Vリチウムイオンバッテリーチャージャーでのみ充電できるように設計されています。本来の目的から外れた使用をすると使用したご本人や周囲の人間に危険を及ぼす場合があります。

重要このマシンを8.0 Ah以上のバッテリーパックとともに使う場合、適切なサポートとバランスを確保するために、クイックリリースハーネスモデル139-5334 (別売り) を取り付ける必要があります。

マシンを操作するときは、他のハーネスまたはたこ足ハーネスを使用しないでください。

モデル51890Tにはバッテリーや充電器は付属していません。

ここに記された情報を注意深くお読みになって、製品の操作方法や保守方法を守り、けがをしなよう、また製品を損傷しないようにお使いください。この製品を適切かつ安全に使用するのをお客様の責任です。

製品の安全や取り扱い講習、アクセサリなどに関する情報、代理店についての情報の入手、お買い上げ製品の登録などをネットで行っていただくことができます www.Toro.com



サービス、メーカー純正部品、または追加情報が必要な場合は、製品のモデル番号とシリアル番号を用意の上、いつでも正規サービスディーラーまたはメーカーのカスタマーサービスに連絡してください。図 1 は、製品のモデル番号とシリアル番号の位置を示します。空欄に番号を書いておきましょう。

重要シリアル番号デカルについている QR コード無い場合もありますをモバイル機器でスキャンすると、製品保証、パーツその他の製品情報にアクセスできます。

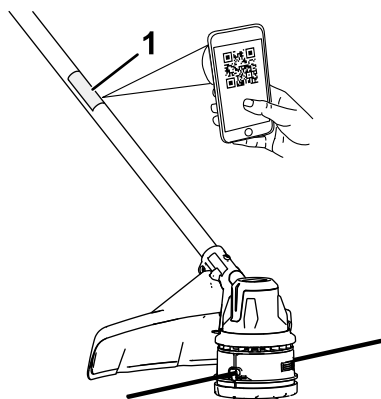


図 1

g507019

1. モデル番号、シリアル番号、QRコードの位置

モデル番号 _____

シリアル番号 _____

危険警告記号

危険警告記号 **図 2** は、このマニュアルと実機上とに表示され、事故防止のために守るべき重要な注意事項を示します。



図 2
危険警告記号

g000502

危険警告記号に続いて、**危険**、**警告**、または**注意**という文字が表示され、危険についての具体的な内容が示されます。

危険人の生命に関わる重大な潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こります**。

警告人の生命に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないと死亡事故や重大な人身事故が**起こる恐れがあります**。

注意安全に関わる潜在的危険を意味します。この注意を守らないとけがをする**可能性があります**。

この他に2つの言葉で注意を促しています。**重要** は製品の機械的特徴などについての注意点を、**注**はその他の注意点を表しています。

安全について

▲ 警告

このマシンに付属するすべての安全上の警告、指示、図、仕様を読んでください。

以下のすべての指示に従わなかった場合、感電、火災、または重傷を負う場合があります。

将来の参照用にすべての警告と指示書を保存してください。

すべての警告における「マシン」という用語は、主電源で動作する(コード付き)マシンまたはバッテリーで動作する(コードレス)マシンを指します。

I. 作業エリアの安全

1. 作業エリアを清潔に明るく保ちます。雑然とした場所や暗い場所は事故を招きます。
2. 可燃性の液体、ガス、粉塵などが存在する爆発性雰囲気内でマシンを操作しないでください。マシンは火花を発生させ、それが粉塵や煙に引火する場合があります。
3. マシンの操作中は、子供や周囲の人を近づけないでください。気が散るとコントロールを失う可能性があります。

II. 電氣的安全性

1. マシンのプラグはコンセントと合っている必要があります。プラグを決して改造しないでください。アース接地されたマシンにはアダプタプラグを使わないでください。改造されていないプラグとそれに合ったコンセントを使うと、感電の危険性が軽減されます。
2. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、アースされた表面との身体接触を避けてください。身体がアースされている場合、感電の危険性がさらに高まります。
3. マシンを雨や湿気の多い場所に放置しないでください。マシン内に水が入ると感電の危険性が高まります。
4. コードを乱暴に扱わないでください。マシンを持ち運んだり、引っ張ったり、プラグを抜いたりする際にはコードを引っ張らないでください。コードを熱、油、鋭利な部分、可動部品から遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。

5. 屋外でマシンを操作する場合は、屋外使用に適した延長コードを使ってください。屋外使用に適したコードを使うと、感電の危険性が軽減されます。
6. 湿気の多い場所でマシンを操作する必要がある場合は、残留電流デバイス (RCD) 保護電源を使ってください。RCDを使うと感電の危険性が軽減されます。

III. 個人の安全

1. 常に注意を払い、マシンを操作するときは慎重に、分別を持って行ってください。疲れているとき、または薬物、アルコール、医薬品の影響下にあるときは、マシンを使わないでください。マシンの操作中に一瞬でも不注意になると、重大な人身傷害を引き起こす場合があります。
2. 個人用保護具を使ってください。常に目の保護具を着用してください。防塵マスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を適切な状況で使うと、人身傷害を軽減できます。
3. 不意の始動を防止する。電源やバッテリーパックに接続する前、ツールを持ち上げる前、または持ち運ぶ前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたままマシンを運んだり、スイッチがオンになっているマシンに通電したりすると、事故の原因になります。
4. マシンの電源を入れる前に、調整キーやレンチを取り外してください。レンチやキーをマシンの回転部分に取り付けたままにしておくと、人身事故につながる場合があります。
5. 無理をしないこと。常に適切な足場とバランスを保ってください。これにより、予期せぬ状況でもマシンをより適切に制御できるようになります。
6. 適切な衣服を着用する。ゆったりとした衣服や宝石類を身につけないでください。髪の毛や衣服を可動部分に近づけないでください。ゆったりした衣服、宝石、長い髪などは可動部分に巻き込まれる可能性があります。
7. 集塵設備を接続するための装置が設けられている場合は、しっかりと接続され、適切に使われていることを確認してください。集塵装置を使うと、粉塵関連の危険を軽減できます。
8. ツールを頻繁に使うことで得られる慣れによって油断し、ツールの安全性の原則を無視しないようにしてください。不注意な行動により、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。

IV. マシンの使用と手入れ

1. マシンに無理な力を加えないでください。使用状況に適したマシンを使ってください。適切なマシンを使えば、設計された速度で、より良く、より安全に作業を実行できます。
2. スイッチでオン/オフができない場合はマシンを使わないでください。スイッチで制御できないマシンは危険なので修理する必要があります。
3. マシンの調整、アクセサリの交換、または保管を行う前に、電源からプラグを抜くか、取り外し可能な場合はバッテリーパックをマシンから取り外してください。このような予防的な安全対策により、マシンが誤って起動するリスクが軽減されます。
4. 使っていないマシンは子供の手の届かないところに保管し、マシンやこの手順に精通していない人がマシンを操作しないようにしてください。マシンは、訓練を受けていないユーザーの手に渡ると危険です。
5. マシンおよび付属品のメンテナンス。位置ずれや固着した可動部品、取り付け不良、その他マシンの動作に影響する可能性のある状態がないかチェックしてください。損傷している場合は、使う前にマシンを修理してください。多くの事故は、メンテナンスが不十分なマシンによって引き起こされます。
6. 切削工具はよく研いで清潔に保ってください。適切にメンテナンスされた鋭い刃先を持つ切削工具は、固着する可能性が低く、制御が容易です。
7. 作業条件や作業内容を考慮して、マシン、付属品、工具ビット等はこれらの指示に従って使ってください。マシンを意図された操作とは異なる状態で使うと、危険な状況が発生する可能性があります。
8. ハンドルと掴む面は乾燥した清潔な状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。ハンドルや掴む面が滑りやすいと、予期しない状況が発生するとツールを安全に扱ったり制御したりすることができなくなります。

V. バッテリーツールの使用と手入れ

1. メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。ある種のバッテリーパックに適した充電器でも、別のバッテリーパックに使うと、火災の危険が生じる場合があります。
2. 専用に指定されたバッテリーパックのみを備えたマシンを使ってください。他のタイプのバッテリーパックを使うと、怪我や火災が発生する危険があります。
3. バッテリーパックを使っていないときは、端子間を短絡させる危険性のあるその他金属物（ペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジなど）から遠ざけてください。バッテリー端子を短絡させると、火傷や火災の原因となる可能性があります。
4. 不適切な状況下では、バッテリーから液体が噴出する場合がありますので、接触を避けてください。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に触れた場合は、医師の診察を受けてください。バッテリーから噴出した液体により、炎症や火傷を起こす場合があります。
5. 破損または改造されたバッテリーパックやツールは使わないでください。損傷したバッテリーや改造されたバッテリーは予期しない動作が発生し、火災、爆発、または傷害の危険性があります。
6. バッテリーパックやツールを火気や高温にさらさないでください。火気にさらしたり、130°C以上の高温にさらすと爆発する可能性があります。
7. すべての充電手順に従ってください。また、説明書に指定された温度範囲外でバッテリーパックやツールを充電しないでください。適切に充電しなかったり、指定範囲外の温度で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険が高まる可能性があります。

VI. サービス

1. 同一の交換部品のみを使って、資格のある修理担当者にマシンの修理を依頼してください。これにより、マシンの安全性が維持されます。
2. 損傷したバッテリーパックを修理しないでください。バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービスプロバイダー以外には行うことができません。

VII. スtringトリマーの安全性

1. 悪天候時、特に落雷の危険があるときは、マシンを使わないでください。これにより、落雷の危険性が減少します。
2. マシンを使う場所に野生生物がいないか十分に点検してください。マシンの運転中に野生動物が負傷する場合があります。
3. マシンを使う場所を徹底的に点検し、石、棒、針金、骨、その他の異物をすべて取り除いてください。投げられた物体により人身傷害が発生する可能性があります。
4. マシンを使う前に、カッターおよびカッターアセンブリが損傷していないことを確認するため、必ず目視点検を行ってください。部品が損傷すると怪我をする危険性が高まります。
5. ガードを設置してください。ガードは正常に機能し、適切に取り付けられていなければなりません。ガードが緩んでいたり、損傷していたり、正しく機能していなかったりすると、人身事故につながる場合があります。
6. すべての冷却空気の吸気口にゴミが詰まらないようにしてください。吸気口が塞がれたりゴミで詰まったりすると、過熱したり火災の危険が生じる場合があります。
7. 目の保護具と耳の保護具を着用してください。適切な保護具を使うと人身傷害を減らすことができます。
8. マシンを操作する際は、必ず滑り止めと保護機能のある靴を着用してください。裸足または足を露出するサンダルを履いた状態でマシンを操作しないでください。これにより、動いているカッターとの接触により足を怪我をする可能性が減ります。
9. マシンを操作する際は必ずズボンなどの脚を覆う衣服を着用してください。動いているカッターやラインに触れると怪我をする場合があります。
10. マシンの操作中は、周囲の人を近づけないでください。飛び散った破片により重大な傷害を負う可能性があります。
11. 腰の高さより上でマシンを操作しないでください。これにより、意図しないカッターの接触を防ぎ、予期しない状況が起きてもマシンをより適切に制御できるようになります。
12. マシンを濡れた芝生の上で操作するときは注意してください。決して走らずに歩いてください。これにより、滑ったり転倒したりして怪我をするリスクが軽減されます。
13. マシンを極端な傾斜地で操作しないでください。これにより、コントロールを失い滑ったり転倒したりして怪我をするリスクが軽減されます。
14. 斜面で作業する場合は、常に足元を確かめ、必ず斜面を横切って作業し、決して上り下して作業せず、方向転換をするときは細心の注

意を払ってください。これにより、コントロールを失い滑ったり転倒したりして怪我をするリスクが軽減されます。

15. すべての電源コードとケーブルをカッティング領域から遠ざけてください。電源コードやケーブルは生垣や茂みに隠れている場合があります。ラインやカッターによって誤って切断されたり損傷したりする可能性があります。
16. 動いているトリマーカッターやラインから身体のあらゆる部分を遠ざけてください。電源を切るまで、マシンから材料を取り除かないでください。動いているトリマーカッターやラインにより、重大な傷害を負う場合があります。
17. マシンの電源をオフにし、身体から離れた状態でマシンを持ち運びます。マシンを適切に取り扱うことで、動いているトリマーカッターやラインに誤って接触する可能性が低減されます。
18. 製造元が指定した交換用カッティングヘッドおよびトリマーカッターまたはラインのみを使ってください。トリマーカッターやラインを金属ワイヤーやブレードに交換しないでください。不適切な交換部品を使うと、制御不能、破損、怪我の原因となる可能性があります。
19. 詰まった材料を取り除いたり、マシンのメンテナンスを行うときは、スイッチがオフになっており、バッテリーパックが取り外されていることを確認してください。詰まった材料を取り除いているときや修理中にマシンが予期せず始動すると、重大な人的損傷を引き起こす場合があります。

これらを保存してください

説明書

安全ラベルと指示ラベル



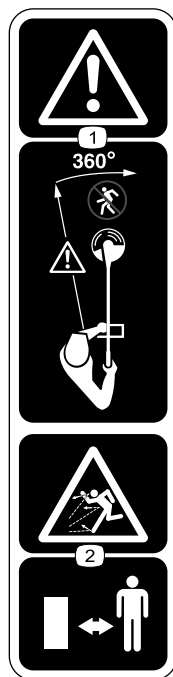
危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



161-7083

decal161-7083

1. 警告 - オペレーターズマニュアルを読んでもください。目と耳の保護具を着用してください。フレキシブルなラインを使ってください。金属製のブレードは使わないでください。可動部品から離れてください。すべてのガードとシールドを所定の位置に維持してください。雨にさらさないでください。



161-7098

decal161-7098

1. 警告 - マシンの周囲に人が近づかないようにしてください。
2. 異物が飛び出す危険人を近づけないこと。

60V MAX* DC  STRING TRIMMER / DÉBROUSSAILLEUSE À FIL

0.095" (2.4MM) DIAMETER NYLON LINE

FIL EN NYLON 2,4 MM (0.095") DE DIAMÈTRE

*60VDC MAXIMUM / 54VDC NOMINAL

*60 VDC MAXIMUM / 54 VDC NOMINALE $n_c: 6300 \text{ min}^{-1}$

THE TORO COMPANY

8111 Lyndale Avenue South

Bloomington, MN 55420

PATENT: www.ttcopats.com

Country of Origin: CHINA

Pays d'origine : CHINE



Model:
Modèle :
Serial Number:
Numéro de série :
Date Code:
Code de date :

51890T



decal161-7075

161-7075

1. むやみに廃棄しないでください
2. 投げられた物体による危険 - 周囲の人を少なくとも15メートル遠ざけてください。
3. 警告 - メンテナンスを行う前にバッテリーパックを取り外してください。

組み立て

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	コネクタノブ	1	シャフトを展開する。
2	補助ハンドルアセンブリ	1	補助ハンドルを取り付ける。
3	ガード ネジ	1 2	ガードを取り付ける。

1

シャフトの展開

この作業に必要なパーツ

1

コネクタノブ

手順

1. シャフトを展開する [図 3](#) のA。
2. コネクタノブ [図 3](#) のBを使って、シャフトをカプラに固定します。

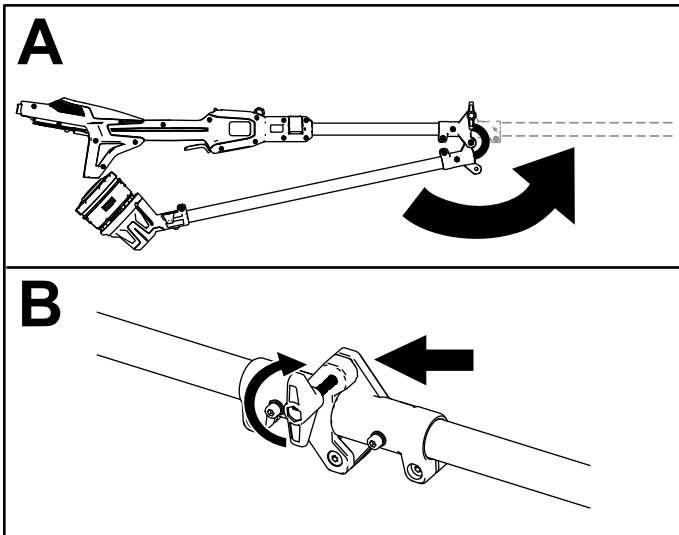


図 3

g507675


2

補助ハンドルの取り付け

この作業に必要なパーツ

1	補助ハンドルアセンブリ
---	-------------

手順

1. ハンドルロックノブを回して外し、ボルト  4のAを外して補助ハンドルをハンドルブラケットから分離します。

重要 ボルトがハンドルのプラスチックに押し込まれている場合があります。ボルトがハンドルから外れるまで、ボルトの底を軽く叩いてください。

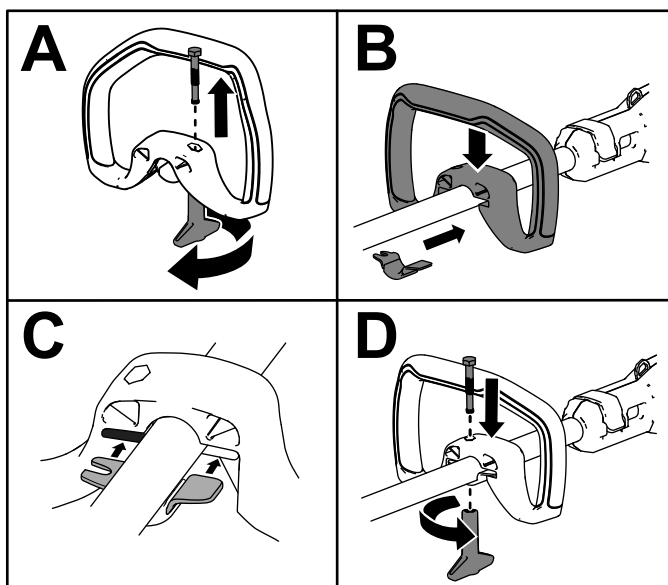





図 4

g507673

2. ハンドルブラケットを補助ハンドル  4のBに合わせます。
3. ハンドルブラケットを補助ハンドルのスロットに差し込みます ( 4のC)。
4. ハンドルロックノブと、前に取り外したボルト ( 4のD)を使って、ロアハンドルブラケットを補助ハンドルに固定します。

3

ガードの取り付け

この作業に必要なパーツ

1	ガード
2	ネジ

手順

ネジ2本を使ってガードをトリマーのベースに固定します。

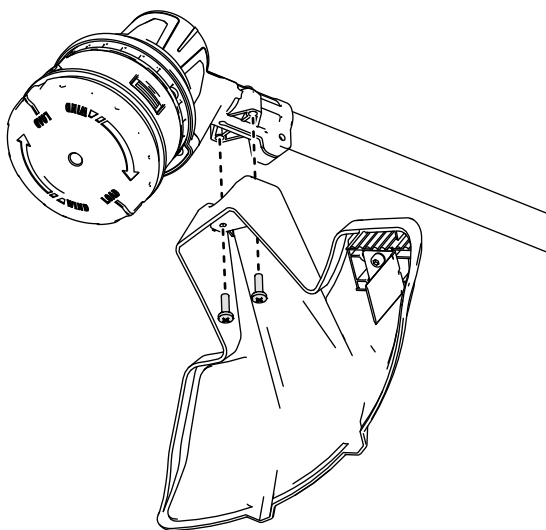


図 5

g507687

製品の概要

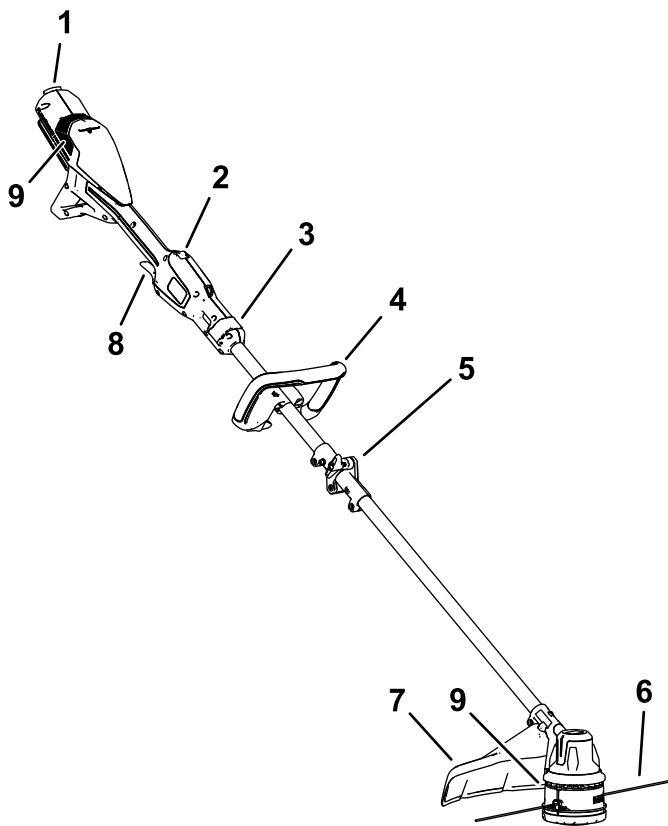


図 6

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. バッテリーラッチ | 6. カッティングライン |
| 2. ロックアウトスイッチ | 7. ガード |
| 3. 伸縮式ラッチ | 8. 実行トリガー |
| 4. 補助ハンドル | 9. トリマーの通気口 |
| 5. ミッドシャフトカプラ | |

g507020

仕様

モデル	51890T
定格電圧	最大60V DC、公称54 VDC使用
充電器の種類	Flex-Force 60Vリチウムイオン充電器
バッテリータイプ	Flex-Force 60Vリチウムイオンバッテリー

このマシンを8.0 Ah以上のバッテリーパックとともに使う場合、クイックリリースハーネスモデル139-5334 (別売り) を取り付ける必要があります。

適正温度範囲

バッテリーパックの充電/保管温度範囲	5°C 40°C*
バッテリーパックの使用温度範囲	-30°C 49°C*
トリマーの使用温度範囲	0°C 49°C
トリマーの保管温度範囲	0°C 49°C*

*この範囲内で充電しないと充電時間が長くなります。

ツール、バッテリーパック、バッテリー充電器は、屋根付きの清潔で乾燥した場所に保管してください。

アタッチメント/アクセサリ

Toro承認済みのアタッチメントおよびアクセサリをマシンと一緒に使って、その機能を強化および拡張することができます。承認済みのアタッチメントとアクセサリのリストについては、認定サービス ディーラーまたはToro認定販売店にお問い合わせいただくか、www.Toro.com にアクセスしてください。

マシンの最適なパフォーマンスと継続的な安全認証を維持するには、Toro純正の交換部品とアクセサリのみを使ってください。他社製の交換部品やアクセサリは危険な場合があります。

運転操作

トリマーの始動

1. トリマーの通気口にほこりやごみが詰まらないようにします。
2. バッテリーパックのくぼみを、パワーヘッドの舌状部に合わせる (図 7)。
3. バッテリーがラッチにロックされるまで、バッテリーパックをパワーヘッドに押し込む (図 7)。

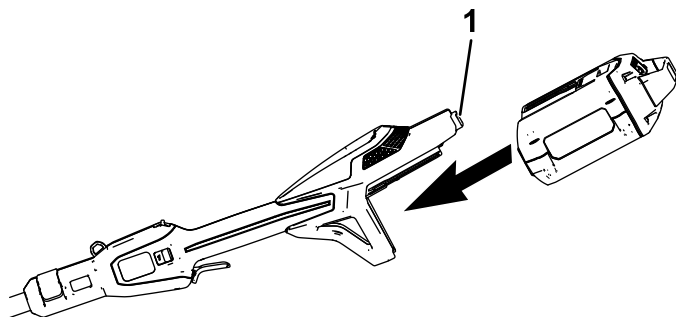


図 7

g507688

1. バッテリーラッチ

-
4. トリマーを始動するには、ロックアウトスイッチを引き、可変速度トリガーを押します (図 8)。

注 速度範囲スイッチをスライドしてトリマーの速度を変更する。

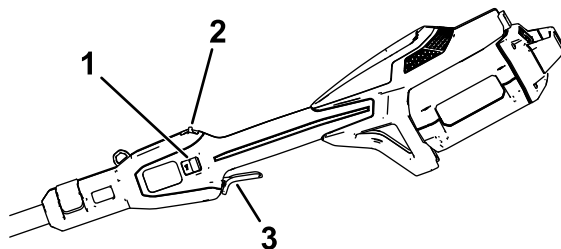


図 8

g507689

1. 速度範囲スイッチ
2. ロックアウトスイッチ
3. 可変速トリガー

トリマーの電源を切る

トリマーをオフにするには、トリガーとロックアウト スイッチを放します。

トリマーを使っていないとき、またはトリマーを作業エリアから出し入れするときは、必ずバッテリー パックを取り外してください。

トリマーからバッテリーパックを取り外す。

バッテリーラッチを押してバッテリー パックを外し、バッテリーパックをマシンからスライドさせて取り出す (図 9)。

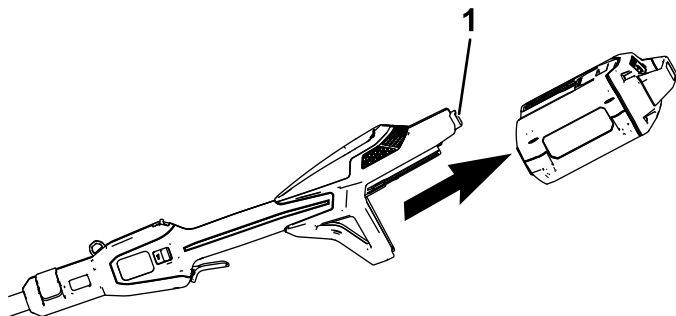


図 9

g507691

1. バッテリーラッチ

補助ハンドルの位置調整

1. 補助ハンドル下部のハンドルロックノブを緩める。
2. 作業中にトリマーを中立で快適な位置に保持できるようになるまで、シャフト上の補助ハンドルの位置を調整する。
3. ハンドルロックノブを締めて補助ハンドルを固定する。

シャフトの長さ調整

1. ハンドルの前面にある伸縮式ラッチを開く。
2. 作業中にトリマーを中立で快適な位置に保持できるようになるまで、シャフトを伸縮させる。
3. 伸縮ラッチを閉じてシャフトを固定する。

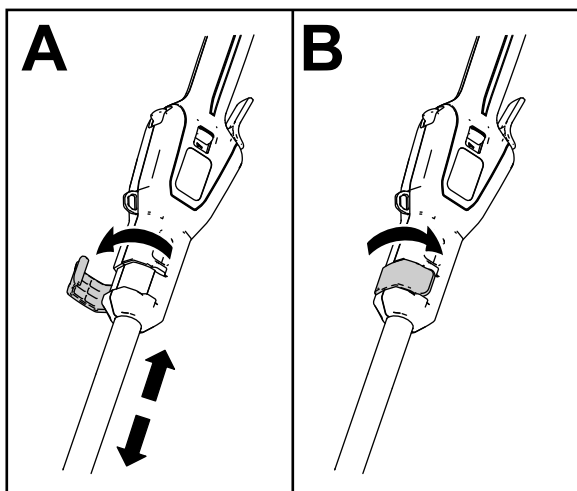


図 10

g507705

バンプフィードを使ってラインを進める

1. ツールをフルスロットルで動かす。
2. バンプヘッドを地面にタップしてラインを前進させる。バンプヘッドをタップするたびにラインが進みます。

重要トリマーを作動させるときは、バンプヘッドを地面につけたままにしないでください。

注 グラスディフレクターのライントリミングカットオフブレードは、ラインを正しい長さにカットできるようにします。

注 ラインが摩耗して短くなりすぎると、地面に軽く叩きつけてもラインを進めることができない場合があります。その場合は、トリガーとロックアウトスイッチの両方を解放し、**手動でラインを進める** (ページ 22)を参照してください。

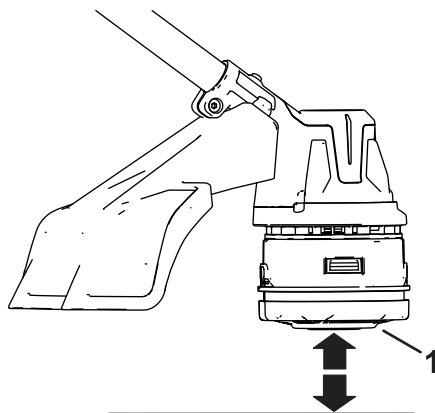


図 11

g507693

1. バンプヘッド


手動でラインを進める

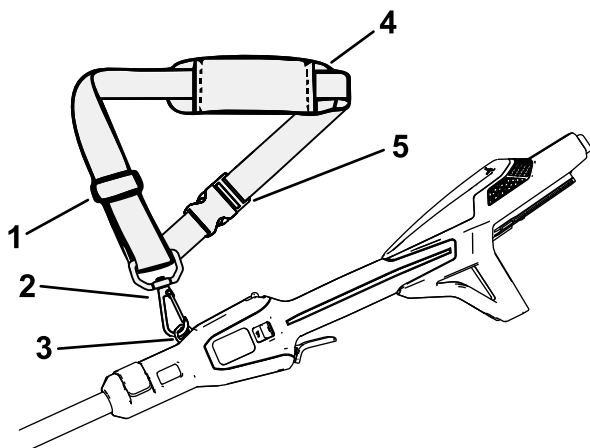
トリマーからバッテリーパックを取り外し、トリマーラインを引っ張って手動でラインを進めりながら、スプールリテーナーのベースにあるバンプヘッドを押します。

ショルダーハーネスの使用

重要 8.0 Ah以上のバッテリーパックを取り付けたストリングトリマーを使う場合は、ショルダーハーネス (付属していません) を取り付けてください。

バックパックとバックパックテザーを使ってストリングトリマーに電力を供給する場合は、ショルダーハーネスを使わずに、バックパックハーネスのみを使ってください。


ショルダーハーネスのクリップをハンドル上部の取り付け穴に繋げます  12。




 12

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ストラップアジャスター | 4. ショルダーパッド |
| 2. ピボットクリップ | 5. クイックリリースバックル |
| 3. 取り付け穴 | |

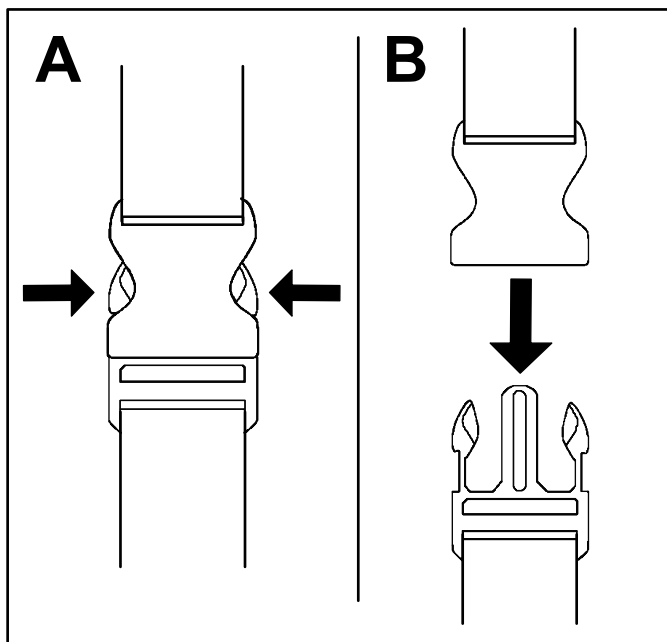
g507529

ストラップの長さは調節可能です。ストラップアジャスターを上にもスライドするとストラップの長さが短くなり、下にもスライドするとストラップの長さが長くなります ( 12)。

ハーネスを素早く取り外す必要がある場合は、次の手順に従ってクイックリリースバックルを外します。

1. バックルの側面を押し込みます  13のA。

2. バックルを外します ☒ 13のB。



☒ 13

g340477

ヒント

- トリマーをカットする領域に向けて傾けます。これが最適なカット領域になります。
- スtringトリマーは右から左に動かすとカットします。これにより、トリマーから破片が飛び散って来るのを防ぎます。
- カuttingラインの先端を使って刈り取ります。刈り取られていない草にトリマーヘッドを無理やり押し込まないでください。
- 金網や杭柵があると、カuttingラインが急速に摩耗し、破損する恐れがあります。石やレンガの壁、縁石、木材も、カuttingラインの急速な摩耗を引き起こす可能性があります。
- 木や低木を避けてください。カuttingラインにより、樹皮、木製のモルディング、サイディング、柵の支柱が簡単に損傷する可能性があります。

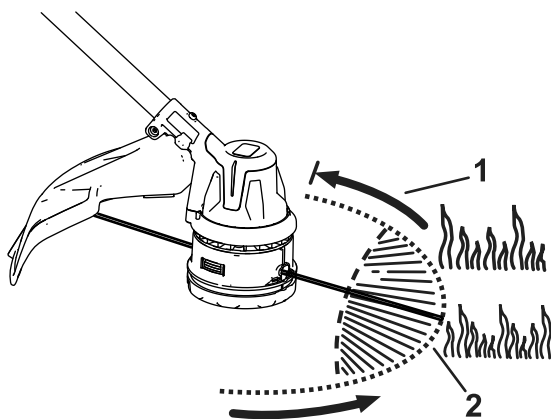


図 14

1. 回転方向

2. カuttingラインパス

g507692

保守

トリマーを使った後は必ず、次の操作を実行してください

1. トリマーからバッテリーパックを取り外す。
2. 湿らせた布でトリマーをきれいに拭く。トリマーをホースで水洗いしたり、水の中に沈めたりしないでください。

▲ 注意

デフレクターのラインカットオフブレードは鋭利なため、怪我する可能性があります。

デフレクターシールドとブレードを手清掃しないでください。

3. デブリが蓄積しているときはいつでも、カッティングヘッド部分を拭くか削り取ってきれいにしてください。
4. 各ボルト類の締め付けを確認する。部品が破損または紛失している場合は、修理または交換してください。
5. モーターが過熱するのを防ぐために、パワーヘッドの吸気口とモーターハウジングの排気口からデブリを取り除いてください。


カッティングラインの交換

Toro製の直径2.0 mmのモノフィラメントカッティングラインまたは直径2.4 mmのツイストモノフィラメントカッティングラインのみを使ってください。

1. トリマーからバッテリーパックを取り外す。
2. バンプヘッドを繰り返し押しながら、バンプヘッドの両側からラインを均等に引き出して、スプール上の既存のラインをすべて取り外す。
3. 長さが7.3 m以下のラインをカットする。

重要 スプールに過負荷をかけないでください。

重要 トリマーを損傷する恐れがあるため、他のゲージまたはラインタイプを使わないでください。

4. バンプヘッドの側面のマークがアイレットの下のマークと揃うまで、バンプヘッドの下部にある矢印の方向（時計回り）にバンプヘッドを押し回す（ 15）。

5. ラインの一方の端をアイレットにまっすぐ挿入し、反対側のアイレットから出てくるまでラインを押し込む。

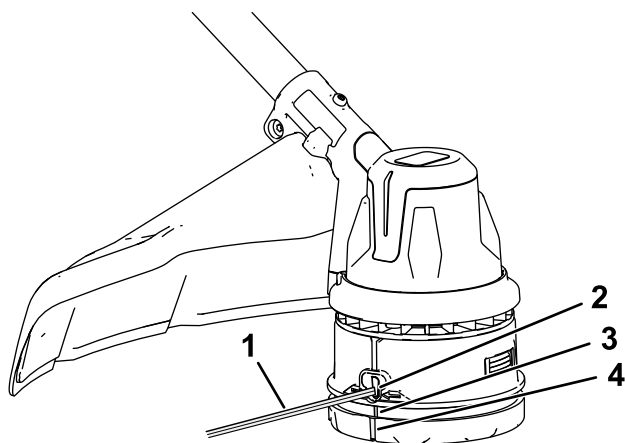


図 15


g507694

1. カuttingライン
2. アイレット
3. アイレット位置合わせマーク
4. バンプヘッド位置合わせマーク

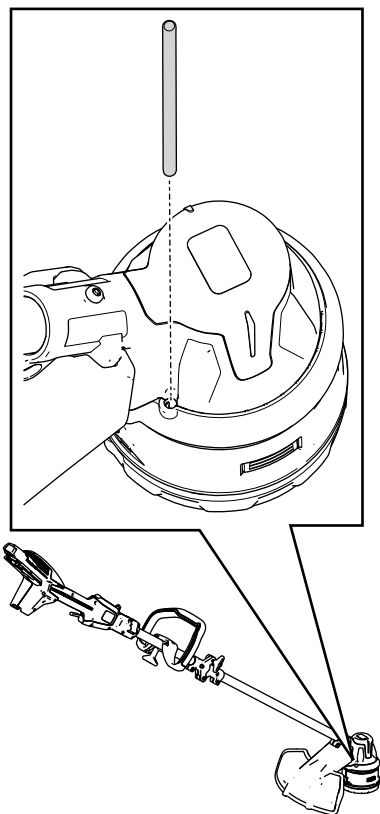
重要トリマーヘッドを分解しないでください。

6. トリマーヘッドの両側のラインの長さが同じになるまで、アイレットにラインを通す。
7. スtringトリマーを片手で所定の位置に保持する。もう一方の手で、トリマーヘッドの下部をバンプヘッドの下部にある矢印で示されている方向 (時計回り) に回してラインを巻き込みます。両側でアイレットから約152 mmはみ出るようにします。

トリマーヘッドの交換

1. トリマーからバッテリーパックを取り外す。
2. 直径の小さい工具ドライバーなどをモーターハウジングからファンの溝に挿入し、トリマーヘッドが自由に回転しないように固定する  16。

注 その工具を穴に挿入した状態で、ロッドが溝に落ちるまでトリマーヘッドを回転させる。



 16

g512077

3. トリマーヘッドを固定している工具を使って、トリマーヘッドを反時計回りに回転させ、ねじ付きギアケースポストから取り外す (図 17)。

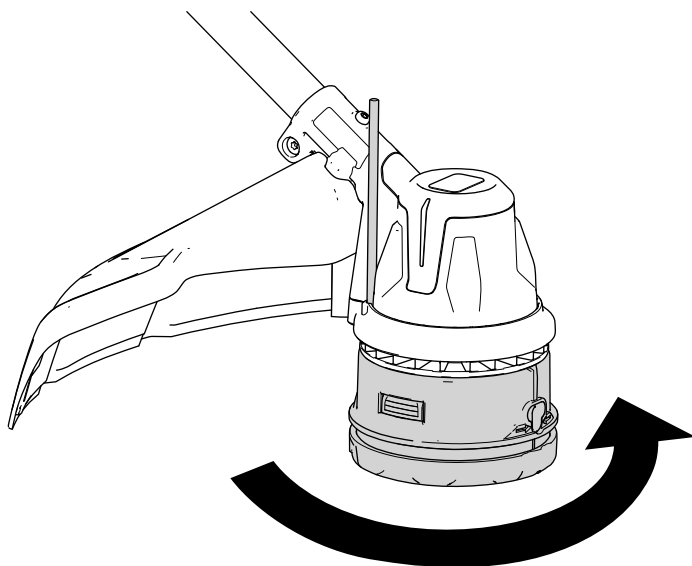


図 17

g516022

-
4. 新しいトリマーヘッドを取り付けるには、工具でファンを固定しながら、トリマーヘッドをギアケースポスト上で時計回りに回転させる。

格納保管

重要 マシン、バッテリーパック、充電器を保管する場合は適切な温度範囲内で行ってください。仕様 (ページ 18) を参照してください。

重要 マシンを1年以上保管する場合は、マシンからバッテリーパックを取り外し、バッテリーのLEDインジケータの1つまたは2つが緑色に変わるまでバッテリーパックを充電します。完全に充電されたバッテリー、または完全に使い切ったバッテリーは保管しないでください。マシンを再び使用する場合は、充電器の左端のインジケータライトが緑色に変わるまで、またはバッテリーのLEDインジケータ4つがすべて緑色に変わるまで、バッテリーパックを充電します。

- 使用後は、マシンを電源から切断しつまり、バッテリーパックを取り外し、損傷がないか確認してください。
- マシンに異物がある場合はすべて取り除きます。
- バッテリーパックを取り付けたまま、マシンまたは充電器を保管しないでください。
- 使用していないときは、マシン、バッテリーパック、バッテリー充電器を子供の手の届かないところに保管してください。
- マシン、バッテリーパック、バッテリー充電器を園芸用化学薬品や凍結防止剤などの腐食性物質から遠ざけてください。
- 重大な人的傷害のリスクを軽減するために、バッテリーパックを屋外または車内に保管しないでください。
- マシン、バッテリーパック、バッテリー充電器は、屋根付きの清潔で乾燥した場所に保管してください。
- 保管のためにマシンが折りたたまれているときは、電気ワイヤーハーネスから吊り下げないでください。

故障探究

この説明書に記載されている手順のみを行ってください。それら以外の点検、整備、修理など、お客様ご自身で解決できない内容は、弊社の正規サービスセンターまたは同等の資格を持つ機関で行う必要があります。

ツールのトラブルシューティング、検査、メンテナンス、または清掃を行うときは、必ずツールからバッテリーを取り外してください。

問題	考えられる原因	対策
ツールが動作しない、または連続的に動作しない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーがツールに適正に取り付けられていません。 2. バッテリーパックが充電されていません。 3. バッテリーパックが適切な温度範囲を超えているか、下回っています。 4. バッテリーパックのリード線が濡れている。 5. バッテリーパックが損傷しています。 6. ツールに別の電気的な問題があります。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーを取り外し、ツールに再度取り付け、完全に取り付けられ、固定されていることを確認します。 2. バッテリーパックをツールから取り外して充電します。 3. バッテリーパックを温度が5°C40°Cの乾燥した場所に保管してください。 4. バッテリーパックを乾燥させるか、拭いて乾かします。 5. バッテリーパックを交換します。 6. 認定サービスディーラーに連絡します。
ツールが最大出力に達しないか、モーターハウジングが熱くなっている。	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックの充電量が低すぎます。 2. 通気口が塞がれています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックをツールから取り外してフル充電します。 2. 通気口を掃除してください。
ツールが過度の振動または騒音を発生している。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 芝刈りシールドの下またはトリマーのバンプヘッドハウジング内にゴミがあります。 2. スプールが正しく巻かれていません。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. グラスシールドの下またはバンプヘッドハウジング内のゴミを取り除いてください。 2. バンプヘッドを使ってラインを進めるか、スプール上のラインを取り外して再度スプールを巻きます。

問題	考えられる原因	対策
<p>パンプヘッドがラインを前進させない。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トリマーがずれています。 2. パンプヘッドハウジング内でラインが絡まっている。 3. 芝刈りシールドの下またはトリマーのパンプヘッドハウジング内にゴミがあります。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. パンプヘッドにさらにラインを追加します。 2. パンプヘッドカバーを外してラインをほぐします。 3. グラスシールドの下またはパンプヘッドハウジング内のゴミを取り除いてください。
<p>バッテリーパックの電力がすぐに消耗します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックが適切な温度範囲を超えているか、下回っています。 2. トリマーが過負荷になっている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーパックを温度が5°C40°Cの乾燥した場所に保管してください。 2. もっとゆっくりとトリミングしてください。